

小委員会の調査報告書

<p>教科名</p>	<p>生活</p>	<p>委員長名 菊地 俊雄</p>
<p>調査研究の経過</p>	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を6月13日(火)に、稚内市生涯学習総合支援センターで開催し、生活科小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 6月14日(水)から7月11日(火)まで、「教科書見本本」、「教科書編修趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回調査委員会を7月12日(水)に、稚内市生涯学習総合支援センターで開催し、報告書の作成を行った。</p> <p>なお、調査研究した教科書見本本の発行者(略称)は、東書、大日本、学図、教出、光村、啓林の6者である。</p> <p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱内容・内容の構成・排列」について</p> <p>(2) 「使用上の配慮等」について</p> <p>(3) 「その他」について</p>	
<p>調査研究に当たった際の配慮事項</p>	<p>次の点に配慮して調査研究を進めた</p> <p>1 「取扱内容・内容構成・排列」について</p> <p>(1) 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>(2) 知識・技能の活用、思考力、判断力、表現力等及び学びに向かう力、人間性等の発揮による資質・能力の育成ができるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に資する質講習内容、発展的の学習内容などがどのように取り扱われているか。</p> <p>(3) 内容の構成・排列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的・発展的に組織されているか。</p> <p>(4) ICT機器の活用にかかわる工夫がされているか。</p> <p>2 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 児童の学習意欲を高める工夫がされているか。</p> <p>(2) 自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p> <p>(4) ユニバーサルデザインなどの配慮がされているか。</p> <p>3 「その他」について</p> <p>(1) 上記の1～3に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。</p>	
<p>少数意見その他</p>	<p></p>	

様式 2

教科名		生活				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
		啓林館	わくわく せいかつ上 いきいき せいかつ下	129 130	光村図書	せいかつ たんけんたい上 せいかつ たんけんたい下
取扱内容、内容の構成・排列	<p>○各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」については、学校で見付けたことを伝えたり、町の施設や人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動が設定されている。 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、花を育てて観察したり、おもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動が設定されている。 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、自分でできることに挑戦したり、自分の成長をまとめ、伝えたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動が設定されている。 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、単元を「わくわく」、「いきいき」、「ぐんぐん」の3段階で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動が取り上げられている。</p> <p>○内容の構成・排列については「3年生へのステップブック」の資料単元を設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○児童の「実体験」をより豊かにするためのICT機器活用という視点を大切にしている。</p>			<p>○各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」については、学校を探検して見付けたことを伝えたり、町の施設やお店を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動が設定されている。 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、花を育てて観察したり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動が設定されている。 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、家族が笑顔になることをしたり、自分の成長の様子をまとめたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動が取り上げられている。 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、単元を「導入」、「展開」、「振り返り」で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動が取り上げられている。</p> <p>○内容の構成・排列については、中学年への期待を高めるコーナーを設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、内系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○さまざまな対象とのコミュニケーションを促す観点から、ICT機器の活用例を意図的・計画的に位置付けている。</p>		
使用上の配慮等	<p>○単元導入に「わくわくたいむ」を掲載したり（全学年）、児童が親しみやすい学習活動や学習対象、学習材を取り上げたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○次の活動に向けた「めくり言葉」を位置付けたり（全学年）、「できるかな できたかな？」コーナーを掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○視認性と可読性を高めるユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）、色覚の個人差を問わず、紙面の内容が判別しやすい配色・デザインを用いたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、動画などのコンテンツやデジタル図鑑を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>			<p>○表情・身振りなどから、楽しさ・真剣さが伝わる写真を掲載したり（全学年）、日本各地の伝統・文化や季節の行事などを随所で紹介したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。北海道に関わる内容としては、札幌市の児童の様子やさっぽろ雪まつり、旭川市のスノーキャンドルが取り上げられている。</p> <p>○絵本作家のヨシタケシンスケ氏が教科書の企画段階から参画し、描き下ろしのイラストや言葉が多数収録され、児童が学びやすくなっている。</p> <p>○読みやすさを強調して作られたユニバーサルデザイン書体を使用したり（全学年）、カラーユニバーサルデザインの観点から、専門家の校閲を受けたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、画像や動画のコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>		
その他	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>			<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>		

様式 2

教科名		生活				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	学校図書	しょうがっこう せいかつ	121 122	教育出版	せいかつ上・下	123 124
取扱内容、内容の構成・排列	<p>○各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校・家庭及び地域の生活に関する内容」については、上巻では学校や学校周辺、下巻では地域へと広がっており、子どもは発達段階に配慮されている。 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、子どもが身近な人々、社会、自然と直接関わる場面が数多く設定され、活発な言語活動が行えるよう配慮されている。 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、書く単元で記録など、ふり返る場面が設定されており、自分自身の成長に気付けるように配慮している。 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応についての活動展開が構成されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対話の場面を大切に扱い、子どもが対話しながら変容する姿がわかりやすい構成となっている。 <p>○内容の構成・排列については、各単元それぞれテーマをもち連続した活動になっている。活動展開がわかりやすく、見通しが持ちやすい構成。</p> <p>○ほぼ全ての単元が、時系列的に活動時期を限定していないので、自由に学習時間を組み替えたりなど、軽重つけて指導できる柔軟な構成になっている。</p> <p>○子どもの活動の手助けとなる動画、図鑑、資料などを見られるQRコードが表示されている。</p>			<p>○各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校・家庭及び地域の生活に関する内容」については、校庭を散策して気付きの質を高めたり、町探検計画や地図を作成したりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える。 ・「身近な人々、社会及び自然に関わる活動に関する内容」については、花や野菜を栽培したり、おもちゃを製作したりする活動を通して、活動の良さや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をより良くする。 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、自分探検カードを製作したり、3年生になることについて作文を書いたりする活動を通して、自分の良さや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活する。 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、導入「わくわくスイッチ」で動機付け、「はっけんロード」と「はてな」で、自ら活動を組み立て、「ぐんぐんはしご」で振り返って自分の成長を自覚するメタ認知を育む構成で、自然と導くよう工夫されている。</p> <p>○内容の構成・排列については、コラム「はってん」（ぐんぐんはしご）で理科・社会とのつながりを位置づけ、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○「まなびリンク」で個別最適な学び、協働的な学びの実現を目指し、動画、ワークシート、図鑑の3種類のコンテンツが用意されている。</p>		
使用上の配慮等	<p>○季節ごと自然や街の様子を素材を使った遊び方や各地の行事の写真が掲載されており、子供の気付きの質を高めたりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○子どもたちが自ら気付き、その質を高め深めていけるよう、考える場面や教師からの手立ての場面が組み立てられるように工夫されている。</p> <p>○UDフォントの使用、カラーユニバーサル視点を取り入れたユニバーサルデザインへの配慮がされている。</p>			<p>○教科書の基本構成が「動機付け」（何を学ぶか）、「自己決定」（どのように学ぶか）、「自己肯定感」「振り返り」、「メタ認知」（何ができるようになるか）という「学び方」のステップで、学習意欲を引き出す構成となっている。</p> <p>○生活科の資質・能力を育むために「学び方」の「見える化」、学びのつながりを「見える化」、多様性を原動力とする学びの「見える化」にする工夫がされている。</p> <p>○全ての児童にとって判読しやすいユニバーサルデザインがほどこされている。検証が厳しいCUDマークを取得し、色彩等の特性の十分配慮されている。</p>		
その他	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>			<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>		

様式 2

教科名		生活				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
		東京書籍	あたらしい せいかつ 上 あたらしい せいかつ 下	117 118	大日本図書	たのしい せいかつ 上 たのしい せいかつ 下
取扱内容、内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領で示された育成を目指す資質・能力を教科書紙面でわかりやすく具体化している。 ・他教科等で身に付けた資質・能力を生活科の学習の中で生かす場面を例示している。 ・具体的な活動のイメージがもてるように多様な表現方法を掲載し、学習内容や発達の段階に合わせた方法・内容を例示し、2年間で徐々に活動の質が高まるよう配慮している。 ○「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現をサポートするため、具体的な例示や資料を随所に掲載している。 ・1学年前半では、具体物を用いた表現の例。2学年前半では、ICT機器を活用した表現の例。2学年後半では、伝えたい相手や内容によって自ら手法を選び出し表現する例。 ○カリキュラム・マネジメントのイメージがもてるような内容になっている。 ・授業で役立つQRコンテンツ多数あり、スタートカリキュラムで活用できる。 ○内容の構成については、主にイラストを用いて、児童が生活科の「見方・考え方」を生かしている姿を学習活動や思考の流れに沿って具体的に例示している。 ○生活科の学習で身に付く習慣や技能、学び方などが、下巻末の「かつどうべんりてちょう」に掲載されており、中学年以降の学びの基盤として活用できる工夫がされている。 ○前回の教科書よりQRコンテンツを充実させることにより約10パーセントの軽量化を実現している。 			<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要録の目標・内容に即し、多様で具体的な活動・体験について、児童の興味・関心や発達段階に応じて円滑に対応できるよう十分配慮している。 ○答えを示すのではなく、児童自身に考えさせるための投げかけを示すことで、児童の考える時間を保障し、思考力が育まれるよう配慮されている。 ○話型を活用し、児童自身の言葉を引き出すよう工夫している。 ○ものを作る活動では、試したり、工夫したりする活動が自ずと生まれるよう、材料や道具のコーナーをつくって、児童の試行錯誤が生まれるような教室環境を工夫している。 ○活動中や活動後には、話し合う、カードに書くなどの言語活動だけでなく、動作化や劇化など多様な表現方法を例示している。 ○「せいかつことば」を儲け、児童の語彙力向上とともに、豊かな表現力の育成、表現活動の充実が図れるように工夫している。 ○学習活動は季節を中心に展開しているが、個々の活動単元の組み換えが容易にできるように配慮されており、2学期制や3学期制での十分に対応できるよう構成している。 ○生活科を中心としたスタートカリキュラムの編成が可能となるよう、上巻冒頭部分では号か合科的・関連的な指導や弾力的なカリキュラム編成ができるよう、他教科マークを記載した紙面を工夫している。 ○子ども一人一人の好奇心を起点にした活動の展開に留意し、ICTの活用、他者との協働的な学びを通すことで、子どもの探求的な学びを実現する学習の流れを工夫している。 ○生活科での学習を実社会での問題発見。解決に生かしていくため、教科等横断的に学習できるよう工夫し、他教科と関連して進めることができる箇所はマークで示している。 		
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の安心・安全を第一に考えた内容になっている。 ・3つの災害（自然災害・交通災害・人的災害）に加えて、熱中症や病気・感染症対策に対する対策・対応を掲載し、児童が安全に生活できる力を身に付けられるように配慮している。 ○1人1台端末を活用して47都道府県の地域や行事などを見ることができる「きせつのくらし図かん」が見ることができる。 ○実物大の植物を掲載した「ほんとうのおおきさいきもの図かん」やひと目で植物の成長が分かる「パノラマページ」など、資料が充実している。 ○全ての児童に読みやすさに配慮された、ユニバーサルデザインフォントが使用されている。 			<ul style="list-style-type: none"> ○学習活動は季節を中心に展開しているが、個々の活動単元の組み換えが容易にできるように配慮されており、2学期制や3学期制での十分に対応できるよう構成している。 ○生活科を中心としたスタートカリキュラムの編成が可能となるよう、上巻冒頭部分では号か合科的・関連的な指導や弾力的なカリキュラム編成ができるよう、他教科マークを記載した紙面を工夫している。 ○子ども一人一人の好奇心を起点にした活動の展開に留意し、ICTの活用、他者との協働的な学びを通すことで、子どもの探求的な学びを実現する学習の流れを工夫している。 ○生活科での学習を実社会での問題発見。解決に生かしていくため、教科等横断的に学習できるよう工夫し、他教科と関連して進めることができる箇所はマークで示している。 ○専門家の監修のもと、ユニバーサルデザインに配慮している。 		
その他	○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。			○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。		